

項目99:自由記入欄

ヒントNO-10:困った事

(ヒントNO-10~50)

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒト NO	コメント ヒントNO-10:困った事
1	8	F	B1	22	99	10	支援級在籍だが、教師の取り組みに差がある。
2	9	男	B2	21	99	10	療育や勉強会、講演会を聞くなどで体調不良になったのでPTAを辞退したいと学校に伝えたが、PTA活動ができないのなら転向するか校長先生に言うように言われ、PTAを引き受けた。
3	9	男	B2	21	99	10	障害があることが分かったのが小学校2年生の時なので、親、親戚、近所の方には一切公表していないので、全て親の育て方のせいにされていることが多い。
4	9	M	0	21	99	10	学校(通常級)で困ったことがあっても、本人は表現せず、何となく過ごしてしまうので、困り感が伝わらない。親が伝えても取り上げられない。通級や療育機関の先生には伝わる。そのような支援を通常級の先生が理解してくださると、もっと過ごしやすくなると思います。たとえば、1)休み時間、何をしてもよいかかわからず、楽しめることが見つからず困る。困っているし、苦痛な時間だが、問題行動もないので先生には伝わらない。2)友人から、自分の間違いを急にはっきりと指摘されて大きく動揺する。でも、その場では、はっきりと表現しないので、周りには伝わらない。家で大パニックになる。
5	10	F	0	21	99	10	アスペルガーとして支援を受けたい事も沢山あります。ただ、本人に告知していないし、今後、「苦手な事がある」程度の話はしても、「あなたには障害があります」と話す心算はない。そのため、本人に知らせないような、または本人は知っていても周囲の人知らせないように支援を受けられるようになると良いと思う。人それぞれの特徴があるので、地域で育てるとか言われるが、地域と関わらずに育てたいと思っている人も多いはず。障害の告知を勧められたりするのは、それぞれの状況があるのでやめて欲しい。知られたくないと思っている人への配慮をお願いしたい。
6	12	男	0	22	99	10	中学への進路相談は小学校でできなかった。親の力量に左右され、親の負担が大きい。
7	14	M	A2	23	99	10	病院では診てもらえなくてこまりました。学校や療育センターなどの協力で何軒か探し、何日も通いクリアーしましたが、親子とも頑張って何日も通うつもりで、いるので一緒にチャレンジさせてもらおうと助かります。
8	15	F	B2	35	99	10	本人への自閉症告知をどうやったらいいのかわかっている
9	16	M	0	31	99	10	現在、本人が自分自身のことを知らない(告知していない)中での生活をしています。たぶん、困ったりすることは多々あるのではと思いますが、本人的には無意識(?)に回避しているのでしょうか、親の耳には入ってきません。ですので、今現在は、配慮してもらおうとかがない状態です。医者に言わせると、告知すべきみたいですが、療育相談でうちの子を知っている人には、このままいけば、あえて告知する必要ないとも言われました。しかし、自閉症であることに変わりはなく、告知せずに上手く療育していきたいのですが、医者は子どもを連れて来てと言うし、ボーダーの子の親が相談しやすい場所(専門の人がいる)がもっとあればと思います。
10	17	M	A2	23	99	10	※先日、パスポートの更新に行き、パスポートを受け取りに行った時のことです。受け取りには、必ず本人が行かなければいけないので、一緒に行きました。もう、何度めの更新か忘れてしまいましたが、小さい頃は、保護者代筆がOKなので、子どもの顔を確認するだけでしたが、もう、17歳なので係りの人が子どもに直接質問したので(名前と住所をきかれました)、あせりました。知的障害があるので私が援助してよいか聞いたところOKだったので、無事終了しました。 我が子は、名前は書けるので、パスポートのサインは本人に書かせました。でも、小さい字で枠内に収めて書くというのは結構大変でした。受付時の係りに人に、「特殊な変わった字のようですが、これでよいですか?」とも聞かれました。 係りの人も、子どもに障害がありそうだ気づいての対応だったので、問題なく終わりましたが、これからの時代は、障害のある人も海外へ渡航する人がふえていくと思います。パスポートセンターや、入国管理局などにももっと、障害特性についてしてもらったほうがよいのかな。と思いました。
11	18	F	A1	51	99	10	主人の葬儀の際、親戚からは、本人を参列させないよう言われとても困った。それまで、本人が自閉症であることは話していたが、あまり親戚と会う機会もく、理解して貰えなかったようだ。本人のこれからの生活を考え父親の死をはっきり見せることが大切と考え、強硬に参列させることを選択した。結果的に親戚の理解も深まったようだ。同じ障害を持つ親やガイヘルの方々の協力に深く感謝している。時には堂々としている事も大事であると痛感させられた。

12	19	男	A2	51	99	10	現在は、私(母親)が、体力もあり息子の生活の全てをマネージメントしています。しかし、私に、万が一のことがあったら安心して委ねるところがありません。課題や問題解決ができる事業所が今のところ見当たりません。
13	19	男	A2	51	99	10	昨年、息子が保護されそうになったときにも、支援相談をあきらめてしまいました。障害名は、同じでも一人ひとりの特性は違い、それを的確に評価をして支援できる方がいません。制度は、あっても本人や家族の必要な福祉サービスを受けられません。
14	19	男	A2	51	99	10	病気のなったとき医者にかかれば良いように、定期健診で通院するように、地域の支援相談所が支援の専門員が存在し、担えるところとなればと思います。ライフステージに合った切れ間が無い支援を受けたいです。
15	20	M	精2	71	99	10	成人の高機能、アスペルガー等についてはなかなか支援が届かない。その中には二次障害で苦しんでいる当事者もいる。彼等は自分だけが社会から取り残されたとの感覚を持っている。「生きたいが自信も希望もない。今、自分はどうしたら良いのか」と絶望的な状況にある。どうか彼等にも目を向けて欲しい。成人の自閉症者専門医療と支援ができる病院と入所施設を早急に作って欲しいと願っている。病院、入所施設、CH・GH、作業所、福祉就労、一般就労とそれぞれのニーズにあった支援をお願いしたい。そして、それぞれの機関が繋がって欲しい。親の願いとして、将来彼等を安心して託せる社会と生活の場であって欲しい。高機能・アスペルガーの家族が近隣の親の会と交流の場を持てば多くの声を聞けるのではないかと思います。
16	21	F	精3	42	99	10	手帳をとることを決めてから、まずどのような手順が必要かも分かることが難しかった
17	21	M	精3	70	99	10	高機能であることに気がついたのが19なので、支援を全く受けられなかった。
18	22	M	B1	51	99	10	養護学校高等部の三年間では親子ともにつらい思いをした。横浜市の機関での実習を担任に勧められたが、全く合わず怒鳴られけなされた。担任は実習先と本人の特性をどう見たのか見かけでは障害があるように見えないから損ですねと言われた。学校からの実習だけでは進路が決められず個人的に探した実習をしたが認められず実習日誌の学校の名称は入れず欠席扱い。面談時できないことの列挙のみ。3年間電車に乗れるようになった、人間としての成長、特性がはっきりして親が思うよりも障害が重いこともわかったが、他人に頼ってはいけなことがよくわかった。
19	23	F	A2	51	99	10	親の都合が優先され、周囲への迷惑を親が必要以上に考えてしまい、散歩など本人が行きたい時に、行きたい場所に行くことが出来ない。
20	23	F	A2	51	99	10	親がトラブルを未然に防いでいるが、それが本人の為かどうか疑問。
21	24	男	A1	51	99	10	また親子だけでは社会参加が難しくなった場面では、専門家の助けが必要になりますが、そのような場面を支えられる相談支援専門員の自閉症に関するスキルの低いため、なかなか問題解決に至らない。
22	24	男	A1	51	99	10	今の法律の下では自閉症の人は支援の網の目からこぼれて、本当に助けが必要な人に福祉の手当てが行かないのです。
23	24	男	A1	51	99	10	将来の見通しも立たず、希望も見出せない生活を長く続けると、自閉症の人だけでなく、支える家族ももちません。
24	26	M	精3	72	99	10	健常者の常識を振り回す人が多く、息子は立腹している。
25	33	M	A1	52	99	10	公立の大きな公園などで小学生を対象とした遊具や空間があり、息子が遊びたがっているのを抑えるのに苦勞する事がある。”大きくなった障害児”は遊べるような工夫をしてほしい。【居住:GH・CH】
26	35	M	B3	61	99	10	入所者の困っていることを書くところがなかったので、ここに書きます。知人の子が困っていて、どうすれば良い方向に向くか考えていますが、現実を思うとどうすれば良いのか。最重度のその人は、一日の多くを鍵のかかった部屋の中で過ごしているようで(手が足りない為!?)、人恋しいのでしょうか、問題行動も増えてしまったようで、親は家にも帰らせてあげたいけれど、体力が考えると無理で…。そういう人を受け入れている所にもっと人と、室外(戸外)で遊べる場所を作って欲しい。小動物にえさを与えたりできるところとか、水遊びできるところとか。好きなことは何か、本人の気持ちの安らぐ時間を少しでも多く作って欲しいと願います。入所者の様子、一日の時間割のようなことをチェックすることはできないのでしょうか?彼らの人権のために!【居住:GH・CH】
27	36	M	A1	51	99	10	本人は重度の障害で、社会生活は殆ど不可能であり、親の介助なしでは生きて行けない。親がいる間は良いが、それ以降が心配。20歳になった時点で、その管理ポイントは個人から国に移行したと思っているので、行政に委ねたい。

28	37	男	A2	51	99	10	息子の立ちまわるような場所への挨拶は心がけるようしています。ただ、行動範囲が広くなり把握しきれないのが現状です。
29	38	M	A2	51	99	10	35歳を過ぎて病気がち、病院の医師は病気がわかるが障害についてはわからない。治療法を考えるには障害の理解は欠かせないので、この間をつなげられないかと思っている【居住:GH・CH】

項目99:自由記入欄 ヒントNO-20:助かった事・親切だった事 (ヒントNO-10~50)

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト N O	コメント ヒントNO-20:助かった事・親切だった事
1	8	F	B1	22	99	20	子供会で地域行事に参加し、理解を得られて助かっている。
2	9	男	B2	21	99	20	通常級にいるいろいろな友達から刺激を受けて、コミュニケーションはスピーチセラピストが驚く位成長し、友達も多数できた。
3	9	M	精2	21	99	20	2歳より、療育・教育機関・医者と関わり、大変嫌な思いも多かったが、同時に理解者も多く、精神的に助けられた。私どもは、黙っているよりも、リスクがあっても外に発信していく方を選び、理解者の助けをたくさんいただいている。病院も何軒かあったりした。納得いくまで、時間をかけることもした。辛いこと、嫌なことも含め、今があると日々感謝している。何事もいろいろなことの積み重ね、出会いで、自分のモチベーションも上がる。必要などき、必要などころで、子どものことをあらかじめ伝えるようにし、保険をかける。親のことよりも、本人にとって何が心地よい生活を考え、行動するようにしている。
4	9	M	0	22	99	20	小さい時から温かい配慮と健康管理に気を配ったおかげで、かなり成長した。学校でも告知なしの席替えに対応できるようになった。
5	9	M	0	22	99	20	パニックの主要因は不安。様々な体験が新しい予期不安を抑え、自信につながっているようだ。
6	12	男	0	22	99	20	かながわAと児相が連携して学校に本人の障害について説明してくれた。学校も、Aに困っていることを相談できたと喜んでた。
7	12	男	0	22	99	20	統合保育の先生の優しい見守りが嬉しかった。
8	12	男	0	22	99	20	絵が書けなかった子の要求に応じ、時計の絵をたくさん書いてくださったことで、子どもが自分で時計を描けるようになった。そこから絵が描けるようになった。
9	13	M	B3	22	99	20	地域で暮らしていくためには、小さい頃から地域の活動に参加して、本人の特性を理解してもらうことが大切だと思う。当初は「わがまま」と捉えられ、子どもは怒られ、親はしつけができていないと言われ、辛い思いもあったが、子どもの特性を伝えながら関わってもらうことで、子どもの成長を見守ってくれるようになり、今では、一人でも活動に参加できるようになった。今度は子どもが地域の力になればと思っている。
10	13	M	B2	22	99	20	災害時に要援護者のビブスが用意されることになったのは、この会で訴えてもらったからだと思います。とても良かったです。
11	14	M	A2	23	99	20	近所の方にも、障害があることを伝え、緊急の場合協力してもらえようになりたいと思っています。近所の方に一人で歩いている子どものことを教えてもらって助かりました。また、コンビニなど近所の方働いているので、配慮してくれます。
12	15	M	B1	22	99	20	職場では、子供の障がいや対応について説明していた。仲間は、よく理解し、「同じような子に会ったときに、対応がわかってよかったよ」と言ってもらえた。まわりの方に伝え、理解してもらい、助けてもらうのが、地域で生活していくために不可欠なことだと思う。そのための啓発も必要だと思っている。
13	17	M	0	34	99	20	学校での生活がある程度充実して通うことができることによって、親の側も時間的に余裕ができて、精神的な調整をしやすくなり息子と良い関係を保てることが多くなった気がします。子どもにとって良い環境はまず親にとってのよい環境づくり。“ダメな親”“親失格”“愛情不足”などという言葉は言うて欲しくありません。たとえダメだとしても親としてがんばっている所を応援する言葉をかけて欲しいです。
14	17	M	A1	35	99	20	地域の理解を得る為に子供会や町内の行事に参加してきた。理解してくれない人はいるが、分かってくれる人もいるので、まずは人前に出てありのままを見てもらう事だと思う

15	18	M	B1	35	99	20	障害者でも積極的に地域社会で活躍してほしい。万が一、事件や消費者被害などの社会的トラブルに巻き込まれた時のための費用を補償する保険があると知った。弁護士委任費用も出るそうだ。
16	18	M	A1	35	99	20	災害時の避難所での困難さを特学の先生を通じて自治会の役員さんに話をしていただいた。自治会の役員は今まで聞いたことがなかったので、皆驚いたそうです。
17	18	M	A2	51	99	20	幼稚園から一緒に過ごしてきた同級生がいたので交流級でも理解してくれた
18	18	F	B1		99	20	親が地域の方々との良い関係を築くことによって、理解ある支援者が増えていく。助けてもらうだけでなく、自分がその地域でできることを、どんな小さなことでも、できる時に行うことで、心ある支援者が周りに増えていった。
19	18	F	B1		99	20	高齢化社会となり、誰でも障害を負う可能性がある。高齢者施設で認知症の方々や接した時、自閉症対応の基本により、ほとんどの方とコミュニケーションがスムーズにとれ、感動した。自閉症などの障害理解が広がるということは、みんなが住みやすい社会に繋がることを実感した。
20	33	M	A1	52	99	20	小学校時代、よく行方不明になることがあったが、友人達も行方を教えてくれたり一人は追跡、一人は連絡と分担し、かなり助けられた。自治会、PTA役員で親が”顔”を売っておいたことが少しは幸いしたかも。【居住：GH・CH】
39	33	M	A1	52	99	10 20	小6のお別れ遠足でディズニーランドへ行ったが、担任が高齢な女性のため、ジェットコースターに乗せられないとのことで、父親が参加せざるをえなかった。それなりのヘルパーを付けてもらえなかったかと今思う。だが、バスの中で配られた歌集の中に、明らかに息子の為だけに載せて頂いた歌があった。親学級の友達の暖かさに胸を打たれた。【居住：GH・CH】
21	34	M	B3	61	99	20	GHで生活していたが、友達を作ることができず会に入会して体操教室に参加して楽しくやっている。【居住：GH・CH】【本人記入】

項目99: 自由記入欄

ヒントNO-30: アンケートへの感想・意見

(ヒントNO-10~50)

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト NO	コメント
1	9	M	B2	21	99	30	まだ9歳で、あまり書くことがなかったのですが、いずれ色々ぶつかる問題なのかなと思いついてアンケートを書きました
2	11	M	B2	22	99	30	小学校の特別支援級に在籍していますが、子ども達が自閉症の子ども一人であるうちの子どもに接して、正しい理解を積み重ねて成長していつくれることにとても期待しています。そのためには、間に立つ先生方の対応がやはり最も重要だと思います。愛情深く一人ひとりを理解して周囲にも理解を深めてもらえるような対応を身をもって示してくださる先生が、一人でも多くなってくれるように願っています。私(親)としては、なるべくいろいろな場に子どもを連れていくように心がけてはいますが、これからも先輩方のお話を聞いたり、勉強させてもらいたいです。
3	20	女	A1	51	99	30	このアンケートは、障害のある人がいろいろな場に参加し活動するシーンを想定して作れているようですが、いろいろな場に参加することが困難かつ、活動するスキルを持ち合わせていない最重度の人には非常に答えにくいものでした。勿論、回答することはできません。
4	20	女	A1	51	99	30	生きること自体に多くの助けが必要な人では、配慮以前に介助・介護が必死であり、介助・介護の視点と配慮の視点では、少し隔たりがあるように感じました。
5	21	男	A2	52	99	30	社会に求めるだけではなく、本人の苦手や必要な支援を知っておく方が大切なのは、そしてそれをどう分かってもらえるかが重要だと思う。「〇〇してくれなかった」と何度言っても、ただの我がままになってしまいますから、親や、親の会がそう見られないように、このアンケートの利用方法は、十分に注意していただきたい。【居住：入所施設】
6	22	M	精3	42	99	30	このアンケートは全体的に記述式なので、文章力が弱いひとたちには難しすぎるのではないのでしょうか。「合理的配慮」と書いてありますが、このアンケート自体が「合理的配慮」に欠けていると思います【本人記入】

7	23	M	精2	61	99	30	今回本人と一緒に記入しましたが、本人が思っていたことと親が思っていたことにずれがあったり、感じ方やとらえ方のレベルに違いがあることが分かってよかったです【本人記入】
8	26	M	精3	72	99	30	アンケートを通して息子と突っ込んで話し合うことができた。
9	30	M	B1	51	99	30	多項目にわたり、多すぎて書きにくかった。
10	30	M	B1	51	99	30	アンケートに協力しても、結果や成果の報告がないので、またかという気持ちだ。今回のアンケートをまとめるのは大変だが、問題解決の手がかりになるとよい。
11	30	M	精2	70	99	30	息子30歳は、高機能・アスペルガーとの診断に10年かかりました。統合失調症の診断が10年間続き、不必要な薬剤の影響で、いまだに精神症状が抜けずに暮らしています。次第に落ち着いてきて外へ出ようとしています。長年にわたり、閉じこもりの生活と病院暮らしをしてきたため、外部に出ることができません。家族以外の人との関わりがほとんど無いのです。ですから、多くの場面でアンケートにお答えすることになりません。このようなアンケートの作成、集計をされることに、大変感謝いたします。ありがとうございました。
12	45	男	精2	61	99	30	親である私も高齢になり、病気をし、親亡き後、息子が一人でのどのようにして暮らしていくのかと、常に不安に思います。そんな時のこのアンケートを拝見して、本当に必要だなと思いました。うちの息子が就労して一応自宅でなんとか暮らしています。親亡き後も、同じように生きていくと思いますが、困ったことが起きた時、身体の具合が悪い時など相談する人が居ないのが一番気になります。

項目99:自由記入欄 ヒントNO-40:会への要望・意見、 (ヒントNO-10~50)

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ント NO	コメント ヒントNO-40:会への要望・意見、
1	7	M	A2	22	99	40	教育の現場で特性に合った支援・環境を作る様、市に理解してもらいたい
2	8	F	B1	22	99	40	親同士がリラックスして楽しめるような会にしてほしい。
3	11	M	B1	22	99	40	会員も一部の人しか活動していないので、普段出てこない人に、出てきやすい茶話会、印刷の手伝いするときなどに、個人的に呼びかけをしてはどうでしょうか。あまり良い考えが浮かびませんが、何か考えたほうが良い気がします。
4	12	M	B 2 精 3	22	99	40	個人でやれることの限界は人それぞれ。親の会で活動したくとも生活に追われてままならない人や、その存在を知るチャンスさえ失っている親御さんはたくさんいると思います。そういう私も地域に息子の居場所を作るための活動に明け暮れ、会のお手伝いも全然出来ていません。せめて下の娘がお留守番できるようになれば...
5	15	M	B1	23	99	40	県連役員の方々には大変お世話になり、いち早く「合理的配慮」の研究会を設けて頂き感謝しています。
6	15	M	B1	23	99	40	社会生活を送るためには、まず障害理解が必要。経営に関わっている福祉ショップが、外食が儘ならない方への「合理的配慮」の場でありたい。
7	16	M	B2	33	99	40	講演会などを聞いたりして自閉症の人がどう暮らしているか知りたい
8	17	M	B2	35	99	40	自閉症は一人一人違うので、現状での周囲への伝え方を判断しながら、その子に合った環境を作っていくという視点を会の中で話し合った方がいいのではないかな。
9	19	M	B2	72	99	40	会員として何らお手伝いもできず、大変恐縮しております(後略)【居住:その他】
10	20	M	B1	51	99	40	離婚、別居、自殺した人も多い。20才すぎて、歳をとった障害者を地域で面倒見るのは不可能。どうか手帳Bの高齢障害者施設をお願いします。
11	21	M	A1	51	99	40	親の会が相談機関や施設の運営により深くかかわっていくことが必要ではないかな。
12	21	M	精3	70	99	40	乳幼児健診をスルーし、未療育に。乳幼児健診のスタッフや学校に知識のある専門家を置いてほしい。
13	22	M	B3	72	99	40	高機能自閉、アスペルガーの成人が一人暮らしを始める前に一読するサポートブックのようなものがほしい。一人暮らしサポートは横浜では市の事業として行われているが、圏域ではまだ無理なので。【本人記入】
14	37	男	A2	51	99	40	まだまだ障害者を珍しい人、自分より劣る人と見ている人が多いのが現実です。冷笑されたり、傍に行くのと逃げるとか、知られていないことによる、つらい思いをすることがあります。これからも広く知らしめる努力が必要よと思われま。

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト N O	コメント	ヒントNO-50:その他
1	9	M	0	22	99	50	子どもが周囲の方から、「あの人を助けてあげて良かった。」とあっていただけのような人間に育つよう、家族が協力して手本となりたい。	
2	9	M	0	22	99	50	これからも、打たれ強く、社会に恩返しできる人間になるように、前向きの子育てに励みたい。	
3	12	M	0	20	99	50	小4の時に犬を飼い始めた。これがとてもよかった。一人っ子なので、寂しくないようにと思って子どものためだったが、親子のコミュニケーションも増えだし近所を散歩することで、近所とのつながりも増えた。犬仲間とのくくりで顔見知りの人と話す機会も増えた。子どももすすんで犬の世話をするようになり、糞尿も片付けられるようになりかわいーいとおしいという感情も理解できたらしい。子どもが大変なうちはペットなんて・・・と思っていたが、こんなにプラスならもっと早く飼えばよかったと思うくらいです。言葉の話せない犬の気持ちをくみ取ろうとしてコミュニケーション能力も少し上がった気がする・・・親子共々に。	
4	12	F	B3	21	99	50	本人への支援は重要だが、保護者への支援が充実すると良いと思う	
5	12	M	B 2 精 3	22	99	50	いろいろなお母さんやお父さんが一生懸命障害児の子育てに明け暮れています。その中でも一番しんどいのは障害理解を社会に求めることではないでしょうか？子どもの障害が理由でシングルママになった方は食べることに必死です。療育や支援活動は次の次の次になってしまっています。母親も限界です。そういう家族はどここの学校にもいます。学校を基点にして、母親と子どもと医療と福祉がつながれるワンストップの場所として利用できないものでしょうか？一番支援を必要とする子どもが一番身近な学校という存在でできることの可能性が一番大きいと感じています。	
6	14	F	B2	21	99	50	本人に障害告知をしていないため、本人も困ったことがあると思うが、それも親が把握できていない。それが一番の心配ごと。	
7	14	M	0	20	99	50	(前略)しかしまだまだ支援教育も疑問に思うところあり、教員にも専門性があまりなく正直がっかりすることも多いですが、これからも感謝の気持ちを忘れずに・・・(後略)	
8	15	M	B1	22	99	50	自閉症の困難さは、知的な軽重とは比例しない。療育手帳とは異なる、発達障害の人への手帳を早急に設けて欲しい。	
9	15	M	B1	22	99	50	点字や車椅子とは違い、自閉症の人に必要な構造化のためのツールなどは、必要なものとして、認められていない。写真や絵カードをラミネートするだけでも、時間やお金がかかる。こだわりのために収集しているものがおもちゃだとすれば、理解は得にくい。発達障害手帳の交付により、困り具合が勘案されるよう願う。	
10	15	M	B1	22	99	50	こども保険は、知的・発達障がいがあっても、支払い免除にはならない。保護者の負担はかわりないので、同じように免除になる保険を扱ってくれる会社が多く出でることを願う。	
11	15	M	B1	22	99	50	支援シートは、在籍がかわっても、就労まで連続して必要な支援がうけられる体制を整えてほしい。視覚的支援など、自閉症のひとに必要な援助が社会にでてからも継続して受けられるよう、情報の共有の大切さを痛感します。	
12	15	M	A1	23	99	50	自治会の祭りに、子供会として子どもの絵とコメントを掲示してもらった。	
13	15	M	A1	23	99	50	親自身が自治会、地区社協、PTAの役員を受けて仲間作りと障害理解に努めた。	
14	15	M	A1	23	99	50	授業参観後、交流級の懇談会に挨拶にいった。	
15	15	M	B2	34	99	50	こどものことは知ってもらえるよう、また支援していただけたところは気持ちよく支援していただけたよう親も子供もいろいろ考え実行し(失敗だったこともあります)前に進んでゆきたいと思います	
16	15	M	A2	35	99	50	地域で生まれ育つために、この茅ヶ崎で一生生きていきたいから、とにかく存在を知ってもらおう。障がいを理解とまではいなくても、こんな子がこの地域にいる!!ということ一人でも多く知ってもらえるために、外へ出てアピールしました。簡単です。笑顔で元気よく相手が気持ちよくなってもらう挨拶だけです。子どもの親がそれをする、必ず連れてくる子どもを見てくれます【居住:入所施設】	

17	15	M	B1	35	99	50	他の子たちと比べると、「ちょっとちがって変わった子」達だけれど「ああ、そんな子、よくいるよね」と思ってくれて、偏見をもった考え方ではなく、共存するというか、そんな考え方に周りの人たちがなってくれたらいいなと思います。10年以上そういう子を育ててきている親の私たちから見ると、「あたりまえ」と考えられることでも、一般の人たちは全くわからないことも多いように思います。やはり身近で接していないとわからないところはあるのだと思います。福祉の仕事をしていて、悪気はない、気付かないだけなのだが、職員に対してもそう感じるところが時々あります。
18	16	M	B1	35	99	50	息子が自閉症と分らなかった頃、辛い思いをさせてしまったと申し訳ない気持ちです。横浜発達クリニックでTEACCHと出会い今まで頑張ってきました。もっと早くにTEACCHに出会っていたら苦労は少なかった?と思います。親も教師も自閉症児者と関わる全ての支援者が学ばなくてはいけない仕組みにできないものでしょうか。
19	19	M	B2	51	99	50	本人が幼い頃は、軽度発達障害が今ほど社会的に認知されていない状況でした。親は本人が2歳にならない内に障害に気付いたが、周囲には「考え過ぎ」とか「まだ発達途上でどうなるか判らないのに、親がわが子を障害児と決めつけては子どもがかわいそう」などと言われ、親もが揺れ動き、結果的に早期療育の機会を逸してしまった。その後5歳で診断を受けたが、定型発達の子ども達の中で、特別な配慮も受けず、健常児と同じ教育を受けてきた事で、中1から不登校になったり、制服やジャージ姿の生徒を見るだけで顔つきが強張ったりと、本人が負った心の傷は決して小さなものではなかったと感じる。今後、乳幼児健診などで軽度発達障害とされる子ども達の早期発見・早期療育支援等更なる充実を切に望む。
20	20	M	B1	51	99	50	家族が障害を理解するまで10年かかった。回りの理解はもっと大変かも。
21	21	F	精3	42	99	50	親の積極性によって受けられる支援が決まってしまうことに問題を感じています
22	21	M	A1	51	99	50	町内会の組長になったとき、本人の障害について近所の人たちに理解してもらうために回覧板を回した
23	21	M	A1	51	99	50	養護学校小中と、月一回普通級に入れてもらい、同じ年の子どもたちと過ごすことによって知ってもらおうとした
24	21	M	A1	51	99	50	電車のお出かけや買い物、映画鑑賞など、できるだけ外に連れ出して、地域の人々に知ってもらおうとしている
25	21	M	A1	51	99	50	理解してもらうには時間もかかるし、なかなか難しいと思う。私はまず、こういう人がいるということを「知ってもらおう」のが第一歩だと思っている
26	22	男	A1	51	99	50	自閉症という障害を持ち、知的にも重い子どもであったため、生活支援以外の社会参加という面で、体験させるという面で足りなかったと思いますが、ある年齢の時期は、暴力的な面があり、家で過ごすしかない現実がありました。今、福祉的就労の場など限られた場ですが、安定した生活を送るために、ワンパターンの生活、維持のためには、親ではない支援者が必要。
27	22	M	A1	51	99	50	本人を連れて様々なところに外出参加しているが大変ね、かわいそう頑張っていますねという反応以上のことはなかなか・・・災害時は誰でも自分のことだけで精一杯で社会的弱者はやはり公助の手が欠かせない。お互い様以上の支援はどこから得られるか模索中
28	23	F	A2	51	99	50	とにかく、社会の理解が重要。大きな声も悪気があってやっている訳ではない。むしろ、好意を持ってやっていることが多い。しかし、本人への理解がないと受け入れがたい。また、一人一人違うのだから、一人一人を理解してもらうしかない。親がまず良き社会人である事が、理解される第一歩であると思う。
29	23	M	精2	61	99	50	服装に肌の過敏性の問題でタブーがある。制約される。蒸れるのでジーパンがダメ。ちくちくするのでセーターがダメ。重ね着は腕が気持ち悪いのでダメだが、ヒートテックはセーフ。こういうことを家族がきちっと理解するのに20年かかった。(親からの注:もっと前から親も分かっているつもりだったが、本人には伝わっていなかったようだった。着られるものがあるかと思い、いろいろ試していたことが、理解していない!と感じていたのだらうと思う)【本人記入】
30	24	M	A2	0	99	50	早期診断早期療育が大切、そのための施設医療人材が増えるように
31	24	男	A1	51	99	50	発達障害支援法や特別支援教育が始まり、自閉症の人にとっては、随分と暮らしやすくなった印象はありますが、現実的には「変わった」とか「良くなった」とかの実感が感じられない。
32	24	男	A1	51	99	50	専門家の方々が自閉症に関する講演会やセミナーを受けるチャンスは多くなっていますが、現場で自閉症の特性に配慮した関わり方をする人にあまり出会わない。

33	37	男	A2	51	99	50	息子の幼児期とは格段の差で自閉症が社会に認知されている。親だけでみるのではなく、社会全体でみるシステムができつつあると思う。
34	37	男	A2	51	99	50	それぞれの成長段階で、適切な指導を受けながら、その指導がつながるようになって欲しい。
35	37	M	A1	51	99	50	地域に理解されるためには親子の努力も必要。一日一日を穏やかに過ごせることだけを考えるのが精いっぱいだが、皆さんに支えられて頑張っていきたい。
36	45	男	精2	61	99	50	横浜市では、一人暮らしの障害のある人のところに時々訪問して相談に乗る制度があるように聞いていますが、私の地域でもそうした制度を是非作っていただけたらと希望します。
37	45	男	精2	61	99	50	親和誰でも子どもより先に逝き、子どもが残されるのが普通です。施設に入れば様々な相談にも乗ってもらえると思いますが、自立して暮らしている障害者にも助けの手を作って欲しいと思います。
38	45	男	精2	61	99	50	自閉症の人が安心して暮らせる社会になって欲しいと願っています。